開催日時	令和5年1月24日(火)15:00~15:45
開催場所	松山赤十字病院 中会議室 3
出席委員名	藤﨑智明、村上通康、上田陽子、白石猛、上村太朗、山下弘子、古瀬智之、松田強志、池上真人、柴田和彦 ※池上委員、柴田委員は、治験審査委員会業務手順 補遺第2条の特例措置に基づき Webシステムでの参加
議題及び審 議結果を含 む主な議論 の概要	【審議事項】 1) 新規 議題① 治-404 グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルス持続感染患者を対象とした GSK3228836 の第Ⅲ相試験 ・ 治験実施の妥当性について審議した。 審議結果:承認
	2)継続適否 議題① 治-356 糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl)の第 Ⅲ相試験 ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。 審議結果:承認
	議題② 治-360 Agios 社の AML 未治療患者を対象とした AG-120 の第3 相試験 ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。 審議結果:承認
	議題③ 治-365 セルジーン株式会社の依頼による骨髄異形成症候群患者に対する ACE-536 の第Ⅲ相試験 ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。 審議結果:承認
	議題④ 治-367 セルジーン株式会社の依頼による骨髄異形成症候群日本人患者に対する ACE-536 の第Ⅱ相試験 ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
	議題⑤ 治-368 NP030 による新規冠動脈狭窄病変における多施設共同試験 ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。 審議結果:承認
	議題⑥ 治-369 ブルトン型チロシンキナーゼ (BTK) 阻害薬イブルチニブ (PCI-32765) の日本人原発性マクログロブリン血症 (WM) 患者を対象としたリツキシマブ併用第2相試験 ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

- 議題⑦ 治-370 パレクセル・インターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による日本人の成熟B細胞性悪性腫瘍患者を対象とした zanubrutinib の第Ⅰ/Ⅱ相試験
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

- 議題⑧ 治-372 アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした Durvalumab の第Ⅲ相試験
- ・ 治験実施計画書別添の変更について審議した。
- ・ 治験薬概要書の変更について審議した。
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

- 議題⑨ 治-373 (治験国内管理人) IQVIA サービシーズジャパン株式会社の依頼による 再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象として belantamab mafodotin 単剤療法をポマリドミド及び低用量デキサメタゾン併用療法と比較 検討する第Ⅲ相試験
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

- 議題⑩ 治-376 セルジーン株式会社の依頼による骨髄異形成症候群の中国人及び日本人患者に対する ACE-536 の第Ⅱ相試験
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

- 議題① 治-379 浅大腿動脈から膝窩動脈病変を対象とした MDK-1901 の臨床試験
- ・ 当院における重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題⑫ 治-382 (治験国内管理人)IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による Epcoritamab の第 I/II 相試験
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題(3) 治-384 セルジーン株式会社の依頼による第 1b/2a 相試験

- ・ 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことについて審議した。
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

- 議題⑭ 治-387 DREAMM 7: 再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象として belantamab mafodotin、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン併用療法(B-Vd)の有効性及び安全性をダラツムマブ、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン併用療法(D-Vd)と比較検討する多施設共同非盲検無作為化第Ⅲ相試験
- ・ 製品特性概要の変更について審議した。
- ・ 当院における重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題⑤ 治-388 (治験国内管理人) IQVIA サービシーズジャパン株式会社の依頼による 再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象として belantamab mafodotin と ポマリドミド及びデキサメタゾンとの併用療法を、ポマリドミドとボルテゾミ ブ及びデキサメタゾンとの併用療法と比較検討する第Ⅲ 相試験

・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題⑩ 治-389 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による RRMM 患者を 対象とした CC-220 の第 3 相試験

・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題⑰ 治-392 (治験国内管理人)IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による Epcoritamab の第Ⅲ相試験

・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題® 治-394 高安動脈炎患者を対象としたウステキヌマブの第3相多施設共同,ランダム化,二重盲検,プラセボ対照,並行群間比較試験

・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題⑩ 治-395 高カリウム血症又は高カリウム血症のリスクを有する慢性腎臓病 (CKD) 患者の CKD 進行におけるジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物の有効性試験

・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題⑩ 治-397 日本新薬株式会社の依頼による NS-304 の後期第Ⅱ相試験

・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題② 治-398 日本人急性骨髄性白血病患者を対象とした完全寛解達成後の維持療法としての経口用アザシチジンと最良支持療法との併用療法の有効性及び安全性を最良支持療法と比較する第2相ランダム化二重盲検プラセボ対照試験

・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題② 治-399 有効な治療法がない又は他の治療法が適さない再発・難治性多発性骨 髄腫患者を対象としたベランタマブ マホドチンの拡大治験

- ・ 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことについて審議した。
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題② 治-400 SLE 患者を対象とした E6742 の臨床第 1/2 相試験

- ・ 治験実施計画書の変更について審議した。
- ・ 治験薬概要書の変更について審議した。
- ・ 同意説明文書の変更について審議した。

審議結果:承認

議題② 治-401 再発又は難治性(R/R)B 細胞性非ホジキンリンパ腫(B-NHL)を対象とした ツシジノスタットとリツキシマブ併用の第 Ib/II 相試験

・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

議題③ 治-402 他のLUSPATERCEPT (ACE-536) 臨床試験への参加歴を有する被験者を 対象とした長期安全性を評価する第3B相非盲検単群継続試験

・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。

審議結果:承認

【報告事項】

1)終了報告

議題① 治-357 ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による PKC412 の第Ⅱ相試験

2) 製造販売承認取得報告

議題① 治-369 ブルトン型チロシンキナーゼ (BTK) 阻害薬イブルチニブ (PCI-32765) の日本人原発性マクログロブリン血症 (WM) 患者を対象としたリツキシマブ併用第2相試験

以上